

授業コード： pt252014									
授業科目名： 内部障害理学療法演習ⅠⅡⅢ					履修者数： 68 名				
担当教員名： 高橋 一揮					回答者数： 55 名				
学部：		医療福祉	55	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
		無回答	13						
学科専攻：		理学療法	55	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
		看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0
		知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	13
学年：		1年	0	2年	0	3年	53	4年	2
								無回答	13

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
--	---	---	---	---	---	----------	----------

A：授業への取り組みについて

問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	49	4	0	1	0	4.87	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	44	10	0	0	0	4.81	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	31	16	5	1	1	4.39	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	25	18	7	3	1	4.17	4.02

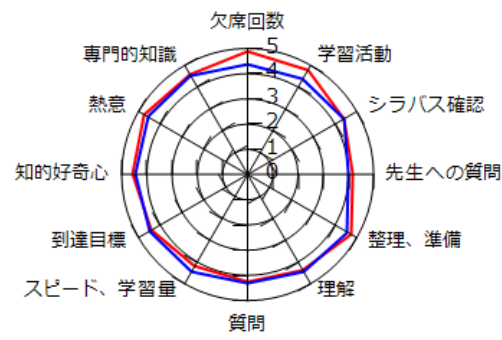
B：授業内容・方法・成果について

問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面 54	遠隔(meet) 0	遠隔(音声ファイル) 0	遠隔(動画ファイル) 0				
	遠隔(チャット) 0	遠隔(課題) 5	遠隔(テスト) 2	無回答 1				
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	40	14	0	0	0	4.74	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	31	16	5	1	1	4.39	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	27	17	8	2	0	4.28	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	25	20	4	4	1	4.19	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	31	16	7	0	0	4.44	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	34	17	1	2	0	4.54	4.47
C：授業の全般的印象								
問12.	教員の熱意を感じましたか	41	12	1	0	0	4.74	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	35	16	2	1	0	4.57	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	37	13	3	1	0	4.59	4.51

学生へのメッセージ

単語を覚えるだけでは力は尽きません。その覚えた語句に意味を持たせ、障害像をイメージしながら知識を拡張することが重要です。そのためには授業の内容を基に教科書や論文を読みながら整理する作業が不可欠となります。生理学に対する知識不足が散見されますので、臨床実習や国家試験を見据えてしっかりと復習しましょう。

レーダーチャート



総合評価

